



第79回国民スポーツ大会福岡県選手団の活躍【9/29～9/30】

剣道競技少年男子、開催地滋賀県への大声援をも凌駕する圧倒的強さで、見事優勝！！

湖南省総合体育館にて行われた剣道競技少年男子。1回戦は奈良県に2-0で勝利、2回戦は香川県に3-0で勝利、準決勝は長崎県に3-1で勝利し、決勝に駒を進めた。決勝の相手は開催地である滋賀県。地元チームを応援する大声援の中試合が行われたが、本県が2本を先取り試合を優位に進めた。本県の力強い打突に対して、どよめきが起きる場面もあった。結果として2-1で勝利し、見事に優勝を勝ち取った！

試合後、本県選手団の旗手を務める森大颯選手（福岡大学附属大濠高校）は「どの競技も優勝を目指して頑張っています」と、これから戦うTEAM福岡の仲間達へエールを送った。

決勝の様子（左）・少年男子選手団（右）



ボウリング競技少年男子、昨年のリベンジに燃える三苫選手が悲願の優勝！！

ラピュタボウル彦根（彦根市）にて行われているボウリング競技。少年男子個人の部において、三苫総太選手（屋久島おおぞら高校）が、2位の選手と100ポイント以上差をつける圧勝で、見事優勝を果たした！試合後、三苫選手は「昨年の佐賀国スポで2位だった悔しさを晴らすために1年間練習してきました。決勝は緊張しましたが、落ち着いて投げることを心掛けた結果、優勝することができました」と笑顔で語った。



三苫選手

馬術競技、成年・少年種別それぞれで入賞！今後も入賞者に期待！

三木ホースランドパーク（兵庫県三木市）にて行われている馬術競技。大会初日となる29日（月）は、成年男子スピードアンドハンディネスにおいて、上野剛選手（上野乗馬苑）が2位、成年男子馬場馬術において、吉田篤史選手（福岡馬事公苑）が5位、少年馬場馬術において、宮倉叶選手（福岡市立照葉中学校）が3位となった。馬術競技は5日間開催されるため、2日目以降も入賞者が多数出ること期待したい。



馬術競技の様子

バドミントン競技少年男子、準々決勝で惜しくも敗れるも、5位入賞！

滋賀ダイハツアリーナ（大津市）にて行われたバドミントン競技少年男子。1回戦は北海道に2-0で勝利し、幸先の良いスタートを切った。続く準々決勝では、昨年の佐賀国スポで、接戦の末勝利した富山県と対戦。今大会も接戦にもつれ込む展開となったが、1-2で惜しくも敗れ、5位となった。



少年男子選手団

9/29（月）終了時点での本県の成績

男女総合 14位 女子総合 13位 上位入賞目指して、頑張れ！TEAM福岡！！



県スポーツ協会
公式 Instagram

@SPORTS_FUKUOKA